

平成 29 年 9 月 22 日

関係者各位

一般社団法人 日本ワクチン産業協会

一般社団法人 日本ワクチン産業協会の理事及び理事長の交代について

本日、9月22日に一般社団法人日本ワクチン産業協会の総会（臨時）及び理事会（臨時）が開催され、菊池前理事長の辞任に伴う新たな理事の選任が行われるとともに、新たな理事長が選定（新任）されました。新しい役員名簿（別添）をお知らせするとともに、理事長に就任した石川豊数からごあいさつを申し上げます。

ごあいさつ

一般社団法人日本ワクチン産業協会
理事長 石川 豊数

このたび、一般社団法人日本ワクチン産業協会の理事長に就任いたしました石川豊数でございます。菊池正彦前理事長の任を引き継ぎ、職務に精励したいと考えております。

さて、2013（平成 25）年 4 月の予防接種法の改正、2014（平成 26）年 3 月の予防接種に関する基本計画策定、定期接種ワクチンの追加などにより、ワクチンを取り巻く制度や環境は大きく変わってまいりました。また、2015 年 3 月 WHO 西太平洋事務局による麻しん排除認定など、ワクチンの供給と予防接種への取り組みが、わが国の感染症対策と公衆衛生の向上に寄与したと考えております。一方、ワクチンの課題や産業のあり方については 2016 年 10 月に厚生労働省から「ワクチン・血液製剤産業タスクフォース 顧問からの提言」が公表され、また、厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会の各部会では、基本計画の 2019 年までの改定に向けた検証・検討が開始されております。

わが国のワクチン関係企業が集結する当協会は、昭和 21 年（1946 年）設立の社団法人細菌製剤協会を前身とし、平成 23 年（2011 年）9 月に一般社団法人日本ワクチン産業協会となりました。感染症対策と公衆衛生の向上を担う重要なプレーヤーのひとつであるワクチン産業は七十年余の歴史と伝統を受け継ぎ、有効なワクチンの研究開発、品質・安全性の確保に向けた努力を絶え間なく続けながら、今日なお一層の発展を目指しており、国民のみなさまに優れたワクチンの恩恵が届けられるよう、また、2020 年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、ワクチンで防げる病気（VPD）はワクチンで予防する環境を一層推進できるよう、理事や会員各社所とともに誠心誠意尽力致す所存です。

みなさまのご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。

平成29年9月22日

一般社団法人日本ワクチン産業協会 役員名簿

役職名	氏名	所 属
理事長 (非常勤)	石川 豊 数	一般財団法人阪大微生物病研究会
常務理事 (常 勤)	植村 展 生	一般社団法人日本ワクチン産業協会
理 事 (非常勤)	生 沼 齊	武田薬品工業株式会社
理 事 (非常勤)	佐 藤 誓	デンカ生研株式会社
理 事 (非常勤)	杉 本 俊二郎	グラクソ・スミスクライン株式会社
理 事 (非常勤)	竹 内 馨	第一三共株式会社
理 事 (非常勤)	成 瀬 毅 志	一般財団法人化学及血清療法研究所
監 事 (非常勤)	望 月 東	北里薬品産業株式会社

[理事(非常勤)氏名は、五十音順]